

令和3年度慢性腎臓病住民講演会 実施報告

1 目的

慢性腎臓病（以下、「CKD」という。）の進行等により、道内における透析導入患者数は横ばいであり、その原疾患の約4割は糖尿病性腎症となっていることや、腎疾患は、その後の生命や生活の質に重大な影響を及ぼす脳卒中や心筋梗塞などを併発する可能性があることなどから、関係機関及び団体が互いに連携し、道民が個別の症状の理解を深めるとともに、生活習慣の改善、受診・服薬の継続等、重症化を防ぐための知識や方法を広く知る機会を提供する。

2 講演会テーマ

「知ろう！学ぼう！CKD（慢性腎臓病）と糖尿病」

3 日時及び方法

令和4年2月4日（金） 14:00～15:30

Web 開催

4 主催等

- (1) 主催：慢性腎臓病対策連絡会議、北海道腎臓病患者連絡協議会、北海道糖尿病協会、全国健康保険協会北海道支部、協和キリン株式会社
- (2) 後援：北海道医師会、北海道歯科医師会、北海道糖尿病対策推進会議、日本糖尿病学会北海道支部、日本腎臓病協会、北海道透析療法学会

5 内容

- (1) 糖尿病専門医による講演
講師：札幌医科大学保健医療学部教授 齋藤 重幸 氏
- (2) 腎臓病専門医による講演
講師：北海道大学病院 リウマチ・腎臓内科 診療准教授 西尾 妙織 氏

6 参加者

79名

(1) 年代

20代	30代	40代	50代	60代	未記入
13名	15名	25名	18名	5名	3名

(2) 地域

空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌
3	14	2	3	4	2	0	7	3
宗谷	オホーツク	十勝	釧路	根室	札幌市	旭川市	函館市	未記入
0	8	3	2	3	11	1	3	10

7 結果

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Web 開催としたことで、全道各地からの参加があった。
- 参加者によるアンケートでは（回収数 36、回収率 45.6%）、満足と答えた方が 100%であり、満足度が高かった。自由記述欄では、参加者から「とてもわかりやすい内容であった」、「生活習慣を見直したい」、参加した保健師からは「対象者の方へのわかりやすい説明の仕方として大変参考になった」等が記載されていた。